



パソコン同好会

放送大学山口学習センターサークル

機関誌 No. 58

Sep. 18, '13.

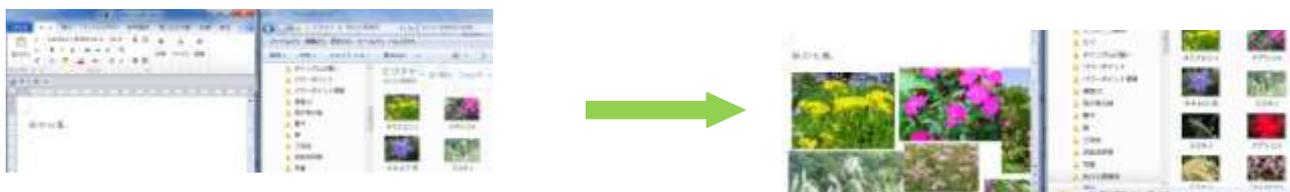
文責 井手明雄

1、第六十五回パソコン同好会

- (1) 開催日： 7月14日（日）13：30～15：00
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室（山口大学・大学会館内）
- (3) 内容： ①楽しいパソコンの活用・・・エクセルで三角関数を使って音声の波形の数値表を作成し、それをグラフに変換し、協和音、不協和音の実態を理解しあった。
②TeX用の画像処理・・・画像データを TeX で処理できる画像様式に変換して文章作成する方法を検討した。
③ ショートカット利用・・・素早く文書作成ができる便利なショートカットの使用に慣れるように練習した。
④ その他 8月の例会は日時の設定ができないので休会にした。

2、Q & A

Q フォルダーに保存されている画像をワードの文章の中に挿入するには？



- A ① エクスプローラでフォルダーを検索し、画像ファイルを「大アイコン」モードで表示させます。次いでワードを立ち上げ文章を作成し、画像を挿入させたい位置にマウスポインタを置きます。次に、タスクバーを右クリックし、「ウィンドウを左右に並べて表示」をクリックし、上図のように両ウィンドウを並べます。
- ② ファイルをドラッグ・アンド・ドロップして図をワード画面に写します。多くのファイルを写す時は [Ctrl] キーを押しながら幾つかのファイルをクリックし画像を選択します。写した画像を縮小・拡大、画像の移動等を行います。

3、第六十六回パソコン同好会

- (1) 開催日： 9月22日（日）13：30～15：30
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室（山口大学・大学会館内）
- (3) 内容： ① ワードで画像処理或いはエクセルで関数処理
② 今後の活動計画
③ その他

ワードでの画像処理のいろいろ

1, 概略

ワードで文書を作成する時、絵や画像を加工しますが、そのためのいろいろな手法をまとめてみました。これらは、QアンドAで紹介したものです。いろいろな場面で使えるので、他のアプリでも試してください。画像のデータはUSBのメモリーの中に入れておきましたので、それを使ってください。

2, 絵や画像を加工

(1) 挿入した写真の背景を削除し、一部だけ取り出すには ?



写真を挿入した後、その写真をクリックし、「図ツール」タグの「調整」グループの「背景の削除」を選択

します。次に画像中の小「○」をドラッグして大まかな削除範囲を設定します。未だ不必要な箇所があるときは、「削除する領域としてマーク」のアイコンをクリックし、細部で不要部分をクリックしていきます。上図は、シュンジュギクの花弁だけを抽出したものです。注意：バージョンの低いワードのモードでは、「背景の削除」というコマンドがありません。

(2) 写真の廻りをぼかすには ?

写真を選択し、「図ツール」タグの「図のスタイル」グループの右端の「▼」をクリックし、一群のスタイルから写真の廻りがぼけたスタイルを選択します。この図は、ヤマボウシの花です。花弁のように見えるのは総苞片、本当の花は中央に小さい花が集まり頭状をなしたものです。応用例として、図の中に花を拡大し且つ廻りを暈かしたものを挿入してみましょう。



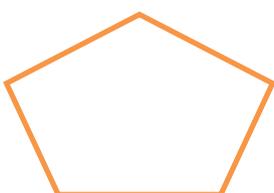
注意：バージョンの高いワードのモードでないと、「図のスタイル」というコマンドがありません。その時は、次のようにします。オートシェイプから楕円を描き、「塗りつぶしの色」→「図」→ 画像（写真）挿入→その上に一回り大きなオートシェイプの楕円を描きます。楕円を「線なし」に設定。「塗りつぶしの色」→「塗りつぶしの効果」をクリック→塗りつぶしダイアログのグラデーションタブをクリックし、一番下のグラデーションの種類を「中央から」を選択、その上「透過性」の開始値を100%に設定、その上の色選択の下で「明-暗」を一杯明の方にスライドします。

注意：バージョンの高いワードのモードでないと、「図のスタイル」というコマンドがありません。

その時は、次のようにします。オートシェイプから楕円を描き、「塗りつぶしの色」→「図」→ 画像（写真）挿入→その上に一回り大きなオートシェイプの楕円を描きます。楕円を「線なし」に設定。「塗りつぶしの色」→「塗りつぶしの効果」をクリック→塗りつぶしダイアログのグラデーションタブをクリックし、一番下のグラデーションの種類を「中央から」を選択、その上「透過性」の開始値を100%に設定、その上の色選択の下で「明-暗」を一杯明の方にスライドします。

(3) 図形の型に写真を入れて周りを暈かすには ?

① 「挿入」タグ、「図」グループ、「図形」を選択し、一覧から五角形をクリックし、書面でドラッグ



し、五角形を作成しますます。

② 図をアクティブにし、「描画ツール書式」タグから、「図形の塗りつぶし」をクリックし、ダイアログボックスから「図」を選択し、写真の存在する場所を指定し、写真のファイルを選択します。

③ 五角形に写真が入ったので、周囲を暈かします。「図形のスタイル」をクリックし、「図の効果」のリストから「ボカシ」を選択し、レベルを50にします。上図はマンリョウの実です。

(4) パソコン上の画面の一部分をワードの文書に貼り付けるには？

① 貼り付けたい

画面をパソコンの画面上に予め用意しておき、その前面にパワー



ポイントを立ち上げます。その画面を小さめにしておくと操作し易いです。

② 「挿入」タグ、「図」グループ、「スクリーンショット」の「▼」をクリック。

③ 画面に薄い膜を張った画面になるので、希望する画面の領域をクリックし、必要な画面範囲をドラッグして選択します。

この図は、画面にヒトツバハギのいろいろな写真の中から、実がなっている写真を取りだしたものです。

④ パワーポイントがないときは、①で画面が用意できたら [PRTSC] のキーを押します。

ついで、ワードの画面で貼り付けをし、「図ツール」タグの「トリミング」をクリックし、余分な画像を取り去ります。

(5) クリップアートのイラストを加工するには（下図のように）？

① 「挿入」タグから「クリップアート」を選択し、例えば、この場合は検索欄で記入欄に「植物」と記入し検索し、図を挿入します。



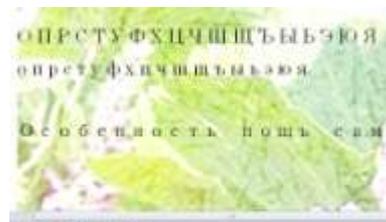
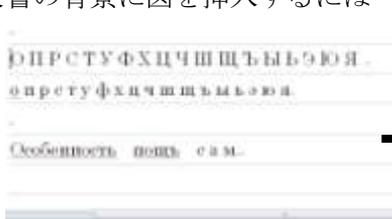
② 図をアクティブにし、「図ツール」タグ、「配置」グループ、

「グループ化」の「▼」をクリックし、一覧から「グループ化解除」をクリックします。「描画オブジェクトに変換しますか」と問うてきますので、「YES」をクリックします。

③ 一旦、図と関係のない箇所をクリックした後、再度、図をクリックしてアクティブにし、ドラッグすると、図の一部が分離してきます。それが不要なものであれば、[Del] キーを押して消去します。最後に、トリミングして図を完成させます。

④ バージョンの低いものはできません。

(6) 文書の背景に図を挿入するには？



- ① 文書を用意し、「挿入」タグから「図」を選択し、ファイルから写真や図を挿入。② 「図ツール書式」タグから「調整」グループの「図のリセット」を選択します。もし画のサイズが合わないときは画の角をドラッグして調整します。③ 「書式」タグから「文字列折り返し」を選択し、「背面」をクリックします。④ 「書式」タグから「調整」グループの「修正」・「色」の「▼」をクリックして背景色の調整をします。続いて、「文字列の移動」の中から「背面に移動」を選択します。⑤ 背面は印刷されないときがありますので、その時は、「ファイル」タグから「オプション」、新しいウィンドウの「表示」を選択し、「背景色とイメージを印刷する」にチェックを入れます。

(7) 写真に額縁を付けるには？

- ① 「挿入」タグから「図」グループの「図」を選択し、ファイルから写真や図を挿入。② 「図ツール書式」タグから「図のスタイル」グループの「メ



- タルフレーム」アイコンを選択します。③ 同じく「図のスタイル」グループの「図の枠線」の「▼」をクリックして、枠の「色」を設定します。写真は絶滅危惧種の「コバンノキ」です。

(8) 扇形を作図するには？

- ① 「挿入」タグ、「図」グループの「図形」を選択



- ② 一覧から「アーチ」  を選択し、[Shift] キーを

押し

ながら

- ③ 図の内側の黄色いハンドルを中央に寄せ扇の形にします。左のハンドルを弧に沿

って動

- ④ 「描画ツール・書式」タグ、「図形スタイル」グループの道具を使うと塗りつぶしなし、色付き、線なし、線の色など好みの設定ができます。

(9) 輪郭だけの写真にするには？

- ① 写真を挿入し、「図ツール」タグの「サイズ」グループの「トリミング」から不要部分を切り捨てます。



- ② 「図ツール・書式」タグの「調整」グループの「背景の削除」で背景を捨てます。

- ③ 「図ツール・書式」タグの「調整」グループの「修正」、「アート効果」や「色」タグを使って適切な輪郭が得られるようにします。

2010からワードでは出来ますが、以前のバージョンではどうしたらできるか考えましょう。